

まつり委員長方針

齊籐 祐三

委員会日：毎月15日前後

＝委員会メンバー＝

副委員長：高木光太郎 吉村 文善

運営幹事：小倉 大地

会計幹事：馬場 康彰

委員：伊藤 雄 熊崎 聖児 小竹 真 鷹見 創 吉田 将也

<委員長方針>

中津川夏まつり「おいでん祭」は、「誰の心にも繋がるふるさとのまつり」を目指す先輩諸兄と各団体、市民の方々により、毎年、熱のこもった演目が行われ、多くの来場者で賑わっています。「おいでん祭」は、まつりに関わる多くの人と地域を繋ぎ、郷土愛を育むことで、夢や希望あふれるまちの基盤を築いてきたのではないのでしょうか。我々も、このまちの将来を真剣に考え、高い志を持ち、「おいでん祭」を通して、郷土愛あふれる「ひとづくり」を推進しなければならないと考えます。

本年度まつり委員会では、一人でも多くの市民の方に「おいでん祭」に携わる方々の想いを知っていただくと共に、「おいでん祭」を見るだけでなく、自らが主体となってやりがいや達成感を体験していただく中で、人と人との繋がりを感じられるような事業を展開して参ります。人や地域との繋がりを実感することが郷土愛を育むことに繋がり、市民が主体となって「おいでん祭」に携わることで、次代へ永続的に繋がる「ふるさとのまつり」へと昇華すると考え、行動して参ります。

本年度、33回目を迎える「おいでん祭」も多くの市民の方々と共に、熱狂の渦をつくりたいと考えます。この日が市民の方々にとって特別な日となるのは、ここを目指し練習や準備を重ねる各団体の方々、そして何よりも中津川市を「良いまちにしたい」「盛り上げたい」と願う多くの市民の方々の想いがあればこそではないのでしょうか。この地域の人々の願いや想いがこの日に最大限発揮され、素晴らしいまつりとなるよう努めて参ります。

中津川青年会議所は行政、自治体の方々の支えや先輩諸兄の努力によって築き上げられた信頼と実績があり、運動発信が行えると考えます。関係各所と先輩諸兄に対し、感謝と敬意の気持ちを表し、本年度も中津川青年会議所活動にご理解とご協力をいただける様、メンバーの結束を持って、心を尽くし新年会を開催します。

まつり委員会のメンバーには、青年会議所活動に関わる人を気遣い、思いやりを持って接することで、人との繋がりを実感し、広げられる人財になっていただきたいと考えます。私は委員長としてコミュニケーションを大切にし、熱意と思いやりを持って委員会運営に務めて参ります。

<事業計画>

- ・新年会の開催
- ・中津川夏まつり「おいでん祭」の推進
- ・中津川夏まつり「おいでん祭」の開催

<事業予算>

- ・150,000円
- ・120,000円
- ・0円